

2021年度宮城学院女子大学入学者選抜方法の変更について（予告）

宮城学院女子大学

高大接続改革の実施方針の策定（2017年7月13日文科科学省）に伴い、「学力の3要素」（注1）を多面的・総合的に評価するために、本学では2021年度以降の大学入学者選抜における基本方針を以下のとおり策定しました。

1 入試区分の名称変更について

2021年度入試より入試区分を次の通り変更します。

| 変 更 前 | 変 更 後 |
|----------------|-------------------|
| AO入試 | 総合型選抜 |
| 推薦入試（指定校制・公募制） | 学校推薦型選抜（指定校制・公募制） |
| 一般入試 | 一般選抜 |
| 大学入試センター試験利用入試 | 大学入学共通テスト利用選抜 |

2 学力の3要素を評価する選抜方法について

全ての選抜方式において、従来までの筆記試験（総合型選抜・学校推薦型選抜においては小論文や面接・口述試験。）に加え、高校在学中における「学力の3要素」を評価するため、調査書の「全体の学習成績の状況」を評価し合否判定に活用する予定です。

特に、総合型選抜および学校推薦型選抜においては、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するために調査書の他、新たに本学が定める様式として志願者本人が記載する資料（志願理由書、活動報告書、学修計画書 注2）の提出を出願要件とし、面接や口頭試問等で確認し評価を行うなど、積極的に活用することを検討しています。

なお、一般選抜と大学入学共通テスト利用選抜においては、志願理由書または自己推薦書の提出を出願要件に加えることを検討しておりますが、合否判定に使用はせず、入学後の学生指導のための参考資料として活用することを想定しております。

3 大学入学共通テストの利用について

大学入学共通テスト（以下、新テスト）利用選抜では、従来までの大学入試センター試験利用入試と同じ指定科目の成績を使用します。新テストの「国語」と「数学」で導入される記述式の成績については、段階別成績で提供される評価を本学独自の換算表に基づき点数化し、マークシートの成績に加算する予定です。（記述式における本学独自の換算表については、後日公表します）。

また、一般選抜においても実施する時期によっては、本学独自の試験と新テストの成績を併用して合否判定を行う方式を導入することも検討しております。



4 英語外部試験の利用について

一般選抜における英語科目は、英語外部試験を受検している場合は、英語外部試験のスコア等を本学独自の換算表に基づき点数化したものと、本学独自の英語試験の点数で高得点の方を採用します。(大学入学共通テスト利用選抜の場合は、英語外部試験の得点(対象となる英語外部試験を受検している場合)と新テストの英語の得点を本学で換算したものの高い方を採用)

また、総合型選抜と学校推薦型選抜においては、一部の学部学科において、英語外部試験において一定の成績を取得していることを出願要件とすることも検討しております。

英語外部試験のスコアにおける本学独自の換算表や出願要件となる各英語外部試験の基準スコア等については、後日公表します。

なお、上記の内容は、現時点のものであり、今後の状況により変更となる場合があります。この他の変更内容については、随時、本学ホームページ等で公表する予定です。

以上

(注1) 学力の3要素とは、①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を指します。

(注2) 志願者本人が記載する資料とは、志願理由書、活動報告書、学修計画書など本学が定めた様式を指します。「eポートフォリオ」について、2021年度入試においては採用する予定はありませんが、出願システムの確立や高等学校における導入状況を注視しながら、引き続き導入に向けて検討を進めてまいります。

(注3) 英語外部試験とは、大学入試センターが「大学入試英語成績提供システム」への参加を認定したものを指します。

